

Hirata

The Global Production Engineering Company

2021年3月期 第2四半期 決算説明資料

平田機工株式会社



I. 決算状況

2021年3月期 第2四半期

Hirata



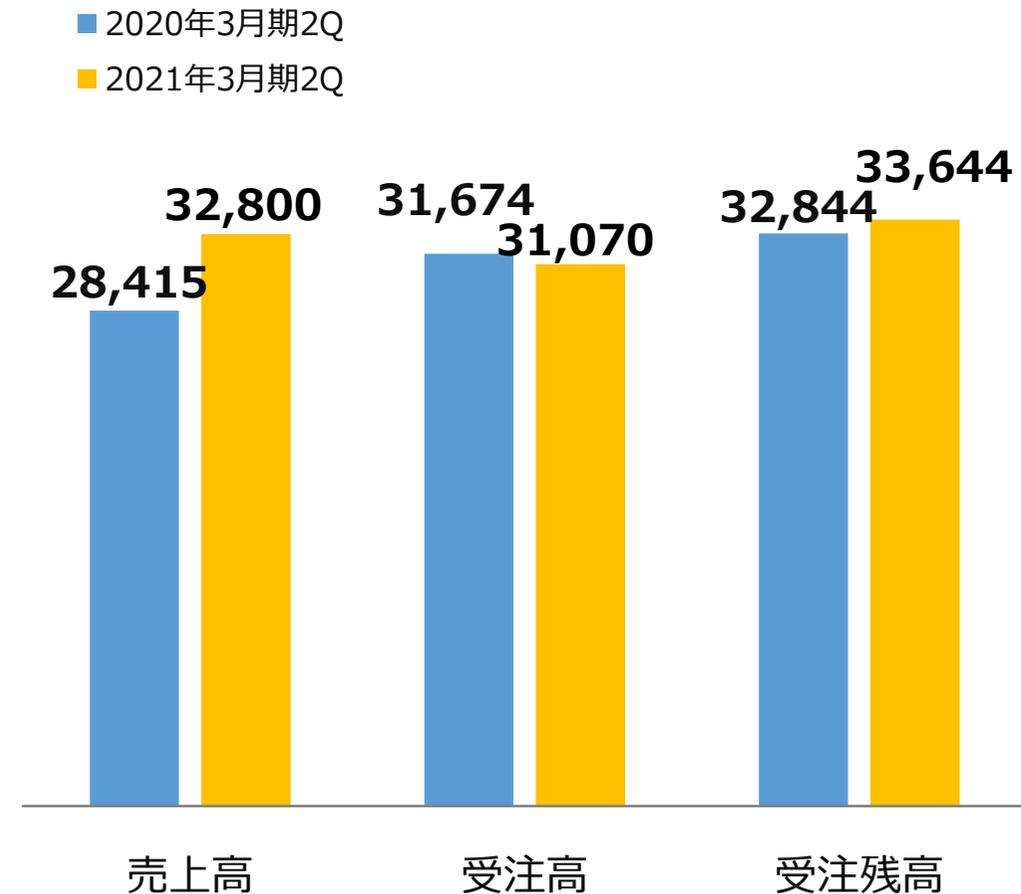
決算概要

新型コロナウイルス感染症の流行による海外での営業活動制限や、自動車における完成車メーカーの設備投資への慎重姿勢など、厳しい受注状況が続いたが、半導体関連において5Gの本格化やデータセンター需要の高まりにより、装置メーカーから継続的な設備投資が行われたことで、半導体関連の売上高が前年同期を大きく上回る水準で推移し、増収増益となった。

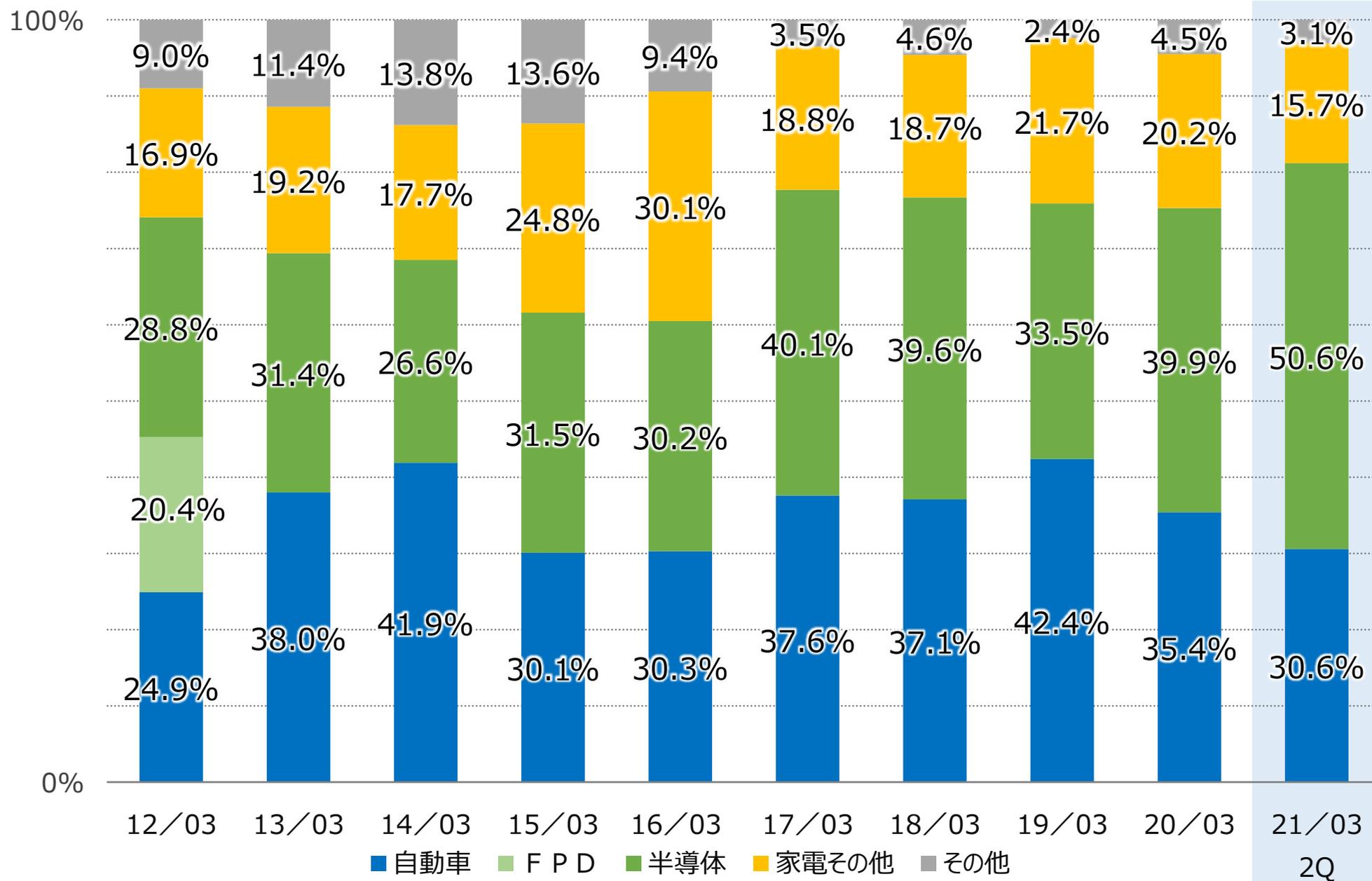
(単位：百万円)

	2020年3月期 2Q実績	2021年3月期 2Q実績	増減率
売上高	28,415	32,800	+15.4%
営業利益	1,104	2,741	+148.3%
経常利益	1,250	2,841	+127.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	765	1,781	+132.8%

(単位：百万円)

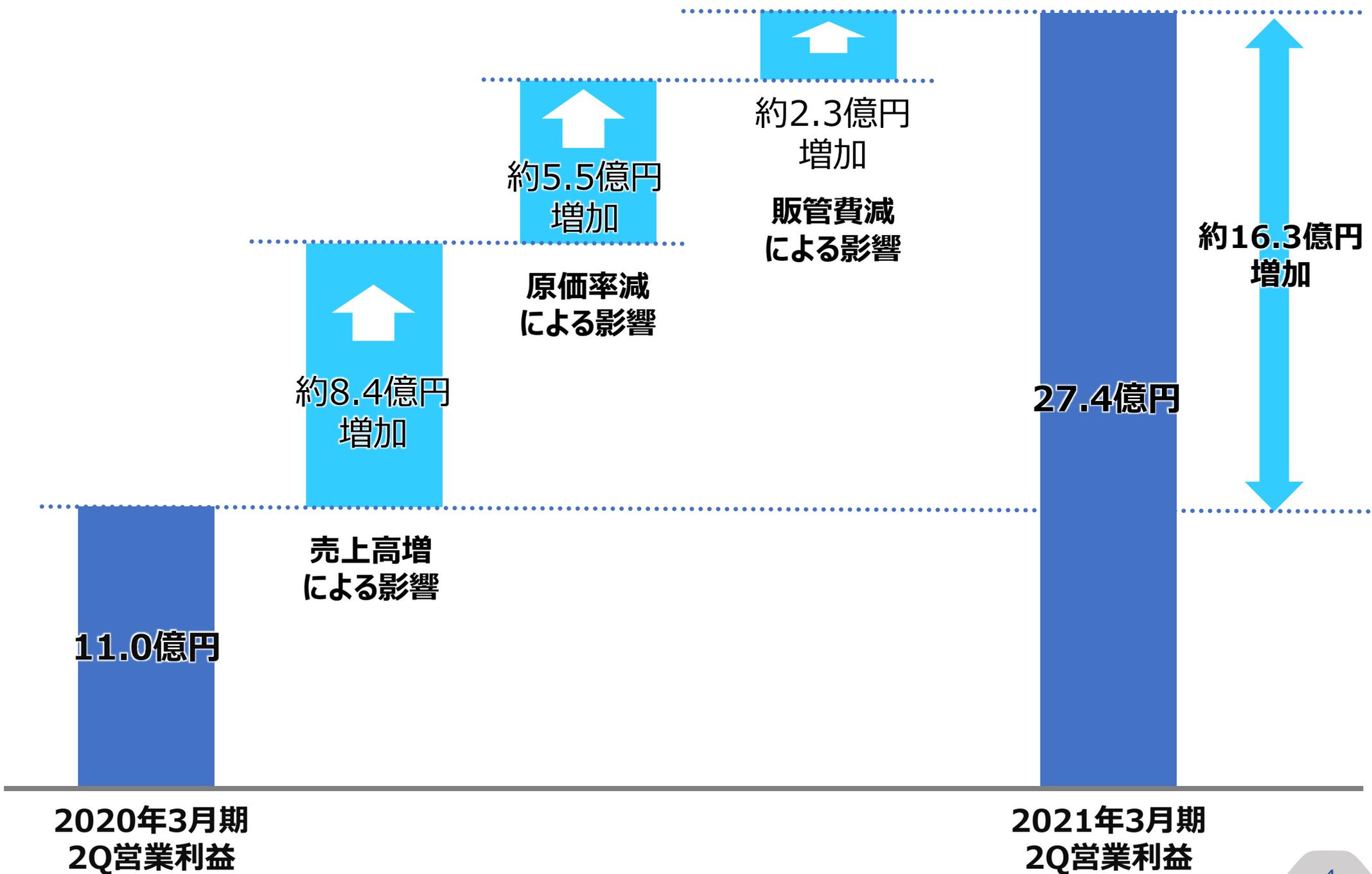


I 決算状況 事業部門別売上高構成比推移



※2013年3月期より、FPD関連事業は半導体関連事業に統合

I 決算状況 営業利益の増減要因分析



貸借対照表

(単位：百万円)

資産	2020年 3月期	2021年 3月期2Q	増減
流動資産	57,792	62,440	+4,647
固定資産	27,617	29,958	+2,341
有形固定資産	21,737	23,893	+2,156
無形固定資産	533	467	△66
投資その他資産	5,346	5,597	+251
資産合計	85,409	92,399	+6,989

負債	2020年 3月期	2021年 3月期2Q	増減
流動負債	28,831	29,670	+839
固定負債	9,585	14,216	+4,631
負債合計	38,416	43,886	+5,470
純資産			
純資産合計	46,993	48,512	+1,519
自己資本比率	54.4%	52.0%	△2.4Point

主な増減項目

資産

建物及び構築物	+4,217
売上債権	+3,703
建設仮勘定	△3,022

負債・純資産

有利子負債	+6,744
利益剰余金	+1,366
仕入債務	△945

想定為替レート

(単位：円)

想定為替レート	2020年4月1日～9月30日 実績レート	2020年10月1日～ 想定レート
為替レート (対US \$)	106.52	100.00

株価推移

(単位：円)

株価推移	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年3月期		
			7月	8月	9月
最高	10,580	8,150	6,350	6,580	6,630
最低	4,285	3,505	5,480	5,540	5,660
末日	7,640	4,605	5,760	6,080	6,280

PER/PBR/ROE

PER/PBR/ROE	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期2Q
PER (倍)	17.33	27.39	— ※
PBR (倍)	1.72	1.03	1.36
ROE (%)	10.06	3.77	— ※

※PER・ROEについては、四半期の利益では比較に適さないため記載しておりません。

I 決算状況 事業部門別売上高・受注高・受注残高

(単位：百万円)

	事業部門	2020/3 第2四半期	2021/3 第2四半期	対前年同期比 増減率
売上高	自動車関連	10,224	10,051	△1.7%
	半導体関連	11,102	16,600	+49.5%
	家電関連およびその他	5,610	5,138	△8.4%
	その他	1,478	1,009	△31.7%
	合計	28,415	32,800	+15.4%
受注高	自動車関連	11,232	15,543	+38.4%
	半導体関連	13,323	11,444	△14.1%
	家電関連およびその他	5,522	3,146	△43.0%
	その他	1,596	936	△41.3%
	合計	31,674	31,070	△1.9%
受注残高	自動車関連	15,759	20,206	+28.2%
	半導体関連	10,321	9,815	△4.9%
	家電関連およびその他	6,032	3,256	△46.0%
	その他	731	365	△50.1%
	合計	32,844	33,644	+2.4%

I 決算状況 海外現地法人の状況

所在地別売上高



	日本		アジア		北米		欧州		合計	
	20/3 2Q	21/3 2Q	20/3 2Q	21/3 2Q	20/3 2Q	21/3 2Q	20/3 2Q	21/3 2Q	20/3 2Q	21/3 2Q
売上高	23,348	28,627	3,075	1,681	1,781	1,805	210	685	28,415	32,800
営業利益	1,052	3,011	668	△ 52	△467	△ 89	△83	△ 147	1,170	2,721

※営業利益の合計はセグメント間の消去を行う前の金額を表示しています。

有機EL関連・電気自動車（EV）関連状況

(単位：百万円)

	受注高			売上高		
	2020年 3月期2Q	2021年 3月期2Q	増減	2020年 3月期2Q	2021年 3月期2Q	増減
有機EL関連	6,179	2,732	△3,447	3,793	8,231	+4,438
電気自動車（EV）関連	684	5,070	+4,387	1,048	1,384	+336

●有機EL関連

半導体関連の売上のうち、有機EL関連は約50%の割合となり、前年同期比約117%増、受注高は前年同期比約56%減となりました。

●電気自動車（EV）関連

自動車関連の売上のうち、電気自動車（EV）関連は約14%の割合となり、前年同期比約32%増、受注高は前年同期比大幅増となりました。

Headquarters Building 落成式開催

8月25日(火)に、新工場「Headquarters Building(以下、HQビル)」の落成式が行われました。式には、蒲島熊本県知事、大西熊本市長をはじめ、31名のご来賓を賜り、能の演目「高砂」や和太鼓の演舞が華を添えました。社長の平田より、「無事にここ熊本に完成し、身もころも熊本に戻りました。ここ熊本で何倍も生産性を向上させることで、世界と戦えることを証明し、このHQビルで郷土熊本に恩返しすることをここに誓います」と挨拶がありました。



挨拶をする社長 平田雄一郎



当社が自動車業界に進出するきっかけとなったACSの開発ストーリーを前方スクリーンにて放映

■ HAS ジャトコ蘇州社より「特別賞」を受賞

中国にある当社子会社Hirata Automated Machinery (Shanghai) Co.,Ltd. (以下、HAS)は、9月14日、ジャトコ(蘇州)自動変速機有限公司 (以下、ジャトコ蘇州社) より2019年度「特別賞」を受賞しました。ジャトコ蘇州社工場の立ち上げで顕著に貢献したことが評価されたものです。2019年度に表彰された取引先は、品質賞、特別賞、QCDS Aランク賞の部門合計35社で、その1社にHASが選ばれました。



トロフィーを受け取るHAS張総経理

球磨村でのボランティア活動実施

当社は、7月の豪雨で被災した熊本県球磨郡球磨村で、9月中に3回のボランティア活動を実施し、社員延べ32名が参加しました。それぞれ、浸水した一般家屋での泥の撤去、小学校にて水没した書類の洗浄・復元、製材所での土砂の撤去に従事。限られた時間の中で、少しでもお役に立てるようにと、黙々と作業に取り組みました。被災された地域の一日も早い復旧を心より願っています。



Hirataの赤いTシャツを着用

Ⅱ. 2021年3月期業績の見通し

2021年3月期 第2四半期

Hirata



II 2021年3月期業績の見通し 業績予想

2020年11月12日に通期業績予想の修正を発表いたしました。

(単位：百万円)

	2020年3月期 実績		2020/8/6、発表の 2021年3月期 通期予想		2020/11/12、修正発表の 2021年3月期 通期予想	
売上高	65,612		67,000		67,000	
自動車関連	23,225		25,000		26,000	
半導体関連	26,166		27,000		29,000	
家電関連およびその他	13,240		13,000		10,000	
その他	2,979		2,000		2,000	
営業利益（率）	2,736	(4.2%)	1,900	(2.8%)	2,500	(3.7%)
経常利益（率）	2,861	(4.4%)	2,000	(3.0%)	2,600	(3.9%)
親会社株主に帰属する 当期純利益（率）	1,744	(2.7%)	1,100	(1.6%)	1,500	(2.2%)

通期業績予想の修正について

2021年3月期の業績予想につきまして、新型コロナウイルス感染症により、家電関連およびその他の売上高が予定を下回る見込みとなりました。一方、データセンター需要の高まりや電気自動車関連生産設備の回復基調により、自動車、半導体関連の売上高が予想を上回る見込みとなりました。このため、事業全体の売上高の予想は変わらないものの、事業別構成比は変化する見込みとなりました。

また、期初に予定しておりました研究開発費につきまして、研究施設の整備等に時間を要しており、部分的に来期に延期したため、期初計画を下回る見込みとなりました。それに伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正いたしました。

自動車関連事業

新型コロナウイルス感染症の影響による自動車市場の低迷を受け、完成車メーカー・部品メーカーの設備投資への慎重姿勢が続くと予想される。今後も新型コロナウイルス感染症の第2波に対する懸念の高まりなど、受注環境の不透明感は払拭できない状況であるが、EVなどの引合案件の受注に注力する。

半導体関連事業

5Gの本格化や在宅勤務、オンライン授業などが世界的に増加しており、データセンター向けCPUなどが半導体設備投資の刺激要因となっている。今後も半導体設備投資への継続的な受注を確保していくとともに、堅調な有機EL関連設備の受注確保に努める。

家電関連およびその他

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で、アジアなどでの生産活動が制限されたことで、企業の投資マインドも急激に縮小するとともに、今後についても不透明感が払拭できない状況が続くとみられる。家電関連設備の大型案件の受注確保に努める。

1株当たり配当金・配当性向 推移

(単位：円)

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期予想	
					2020/8/6 発表	2020/11/12 修正発表
1株当たり配当金	100.00	125.00 <small>うち記念配当25.00円</small>	125.00	40.00	25.00	30.00
配当性向 (%)	16.0	19.5	28.4	23.8	23.6	20.8

配当予想について

※配当性向は連結ベースです。

当社は、株主に対する利益還元を経営上の最重要課題の一つと考え、財務体質の強化を図りつつ、連結業績や今後の事業展開などを勘案しながら、連結配当性向20%以上を概ねの目安とし、安定的・継続的に行うよう努めています。

また、次期の配当につきましては、配当政策に基づき、業績予想に基づく利益水準と前期の配当性向などを勘案の上、30円の予想といたしました。

Ⅲ. 参考資料

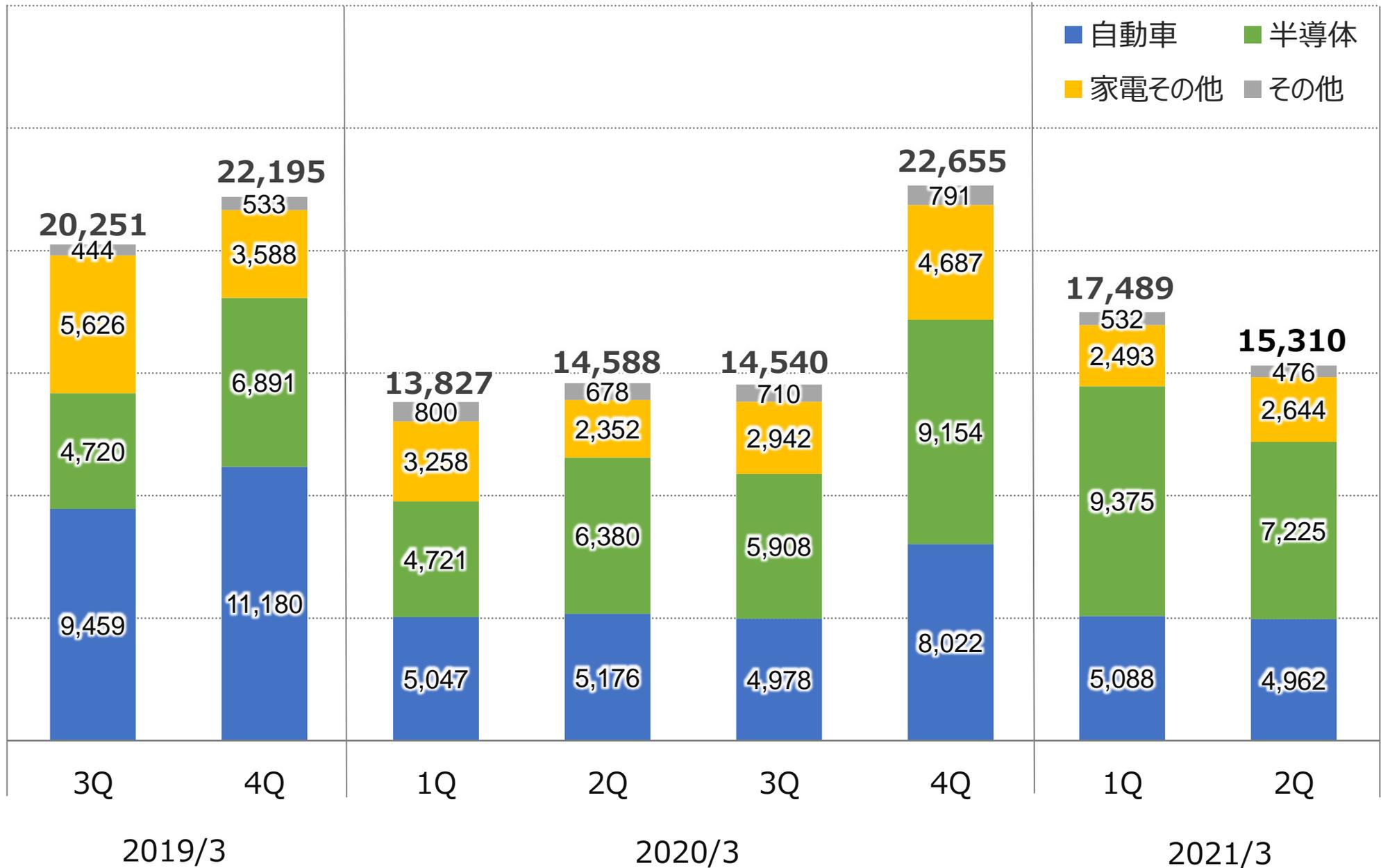
2021年3月期 第2四半期

Hirata



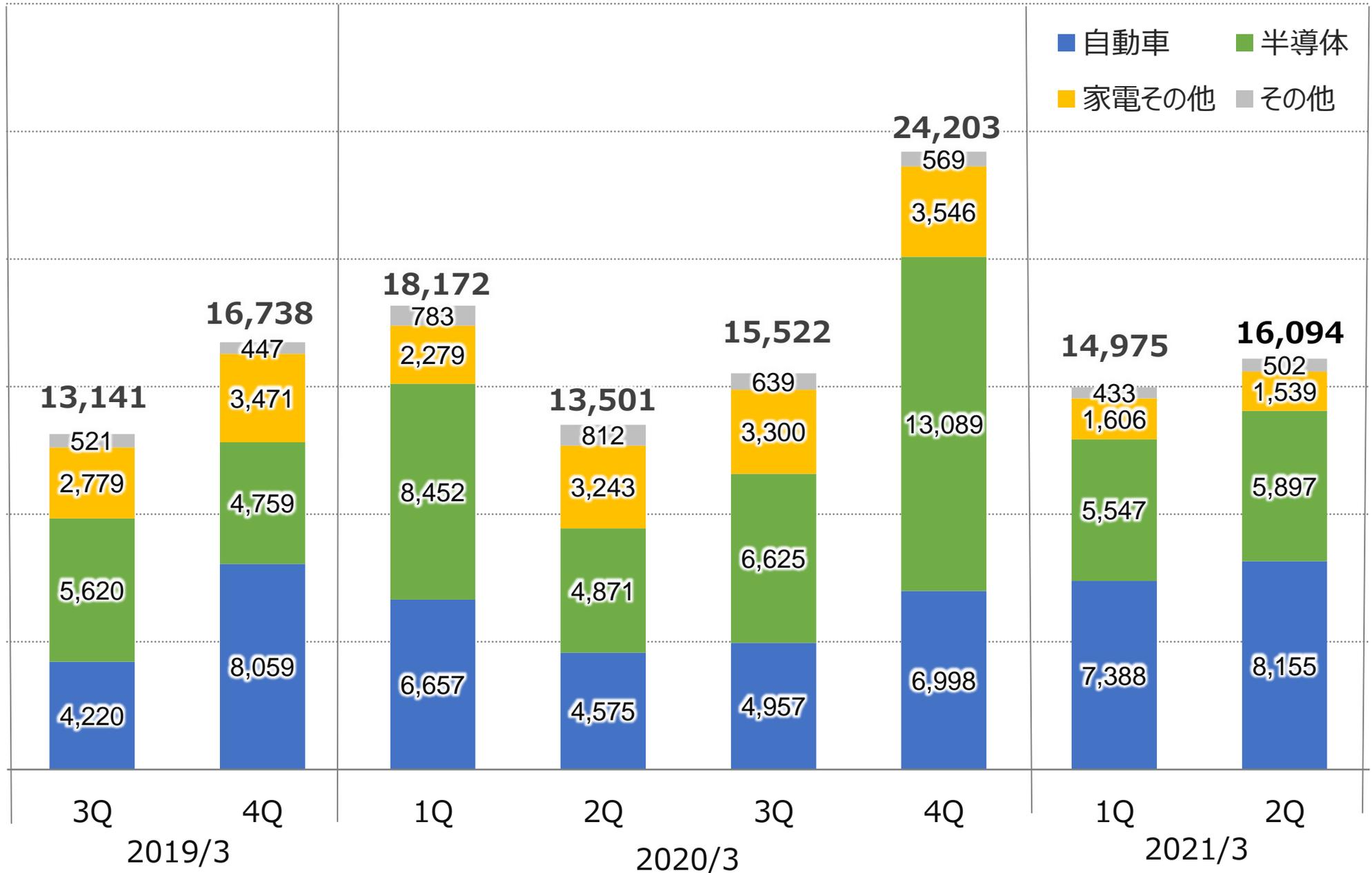
事業部門別四半期売上高の推移

(単位：百万円)



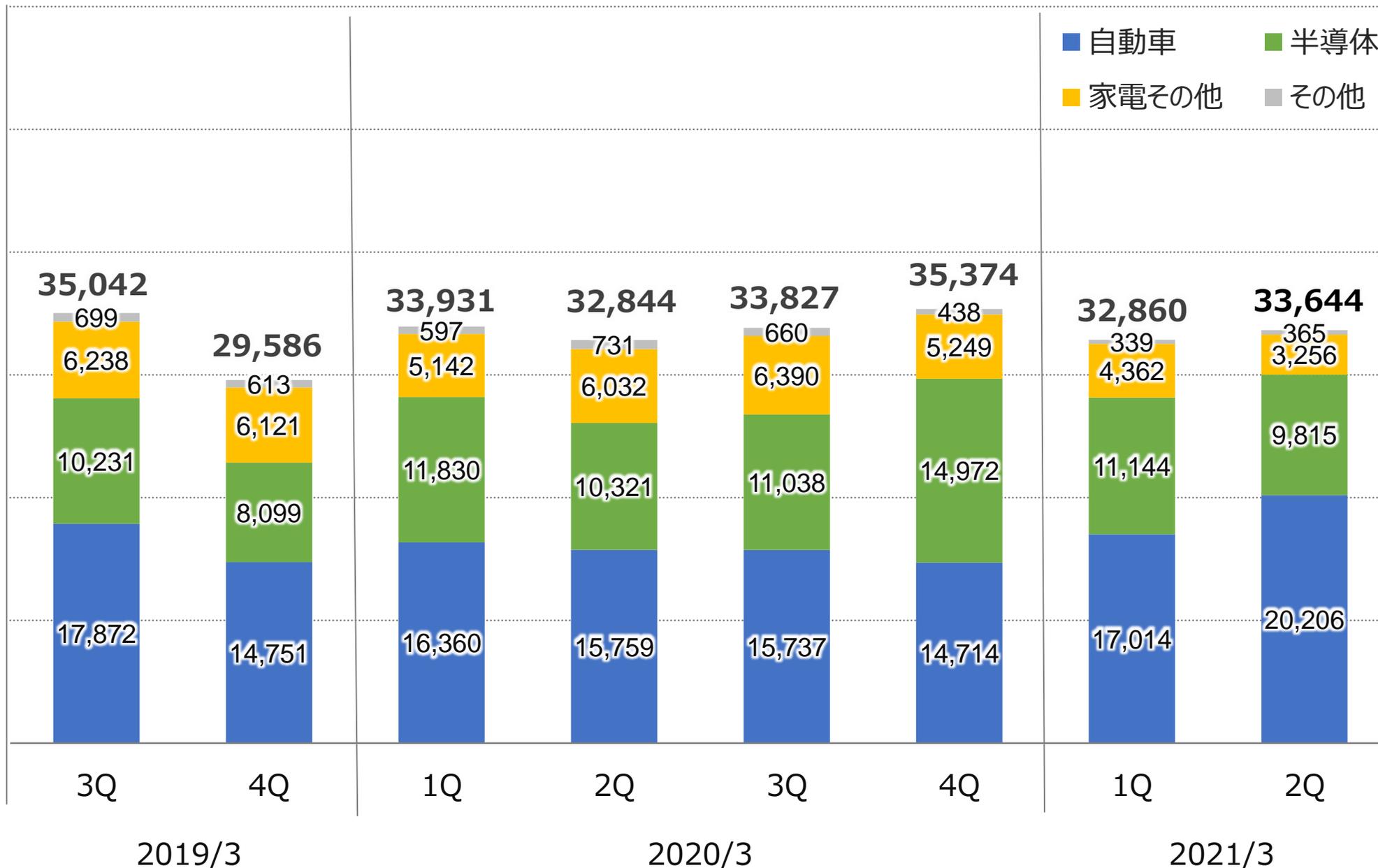
事業部門別四半期受注高の推移

(単位：百万円)



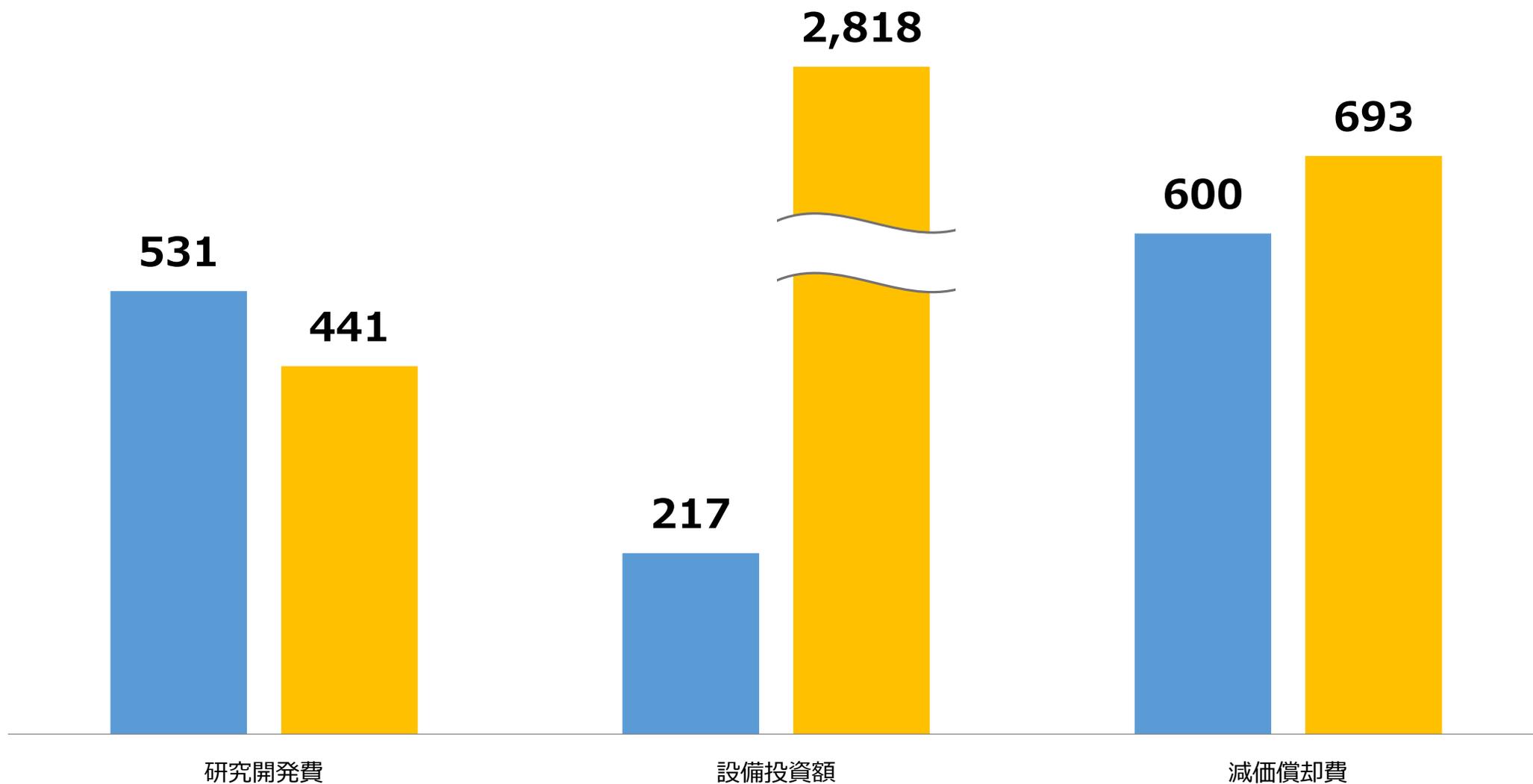
事業部門別四半期受注残の推移

(単位：百万円)

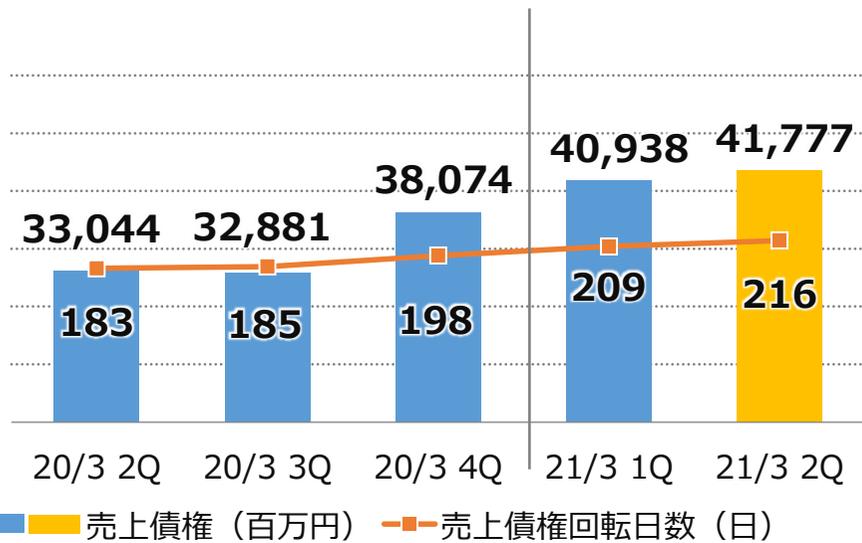


(単位：百万円)

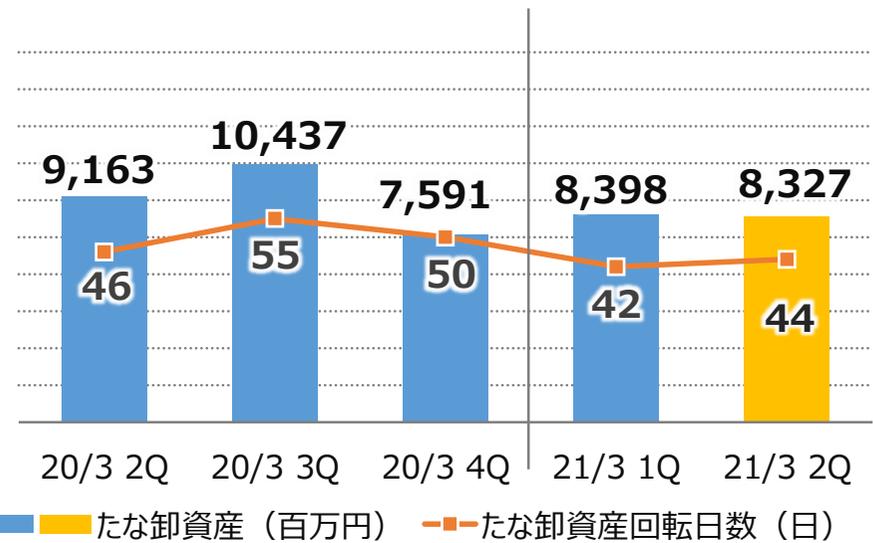
- 2020年3月期2Q
- 2021年3月期2Q



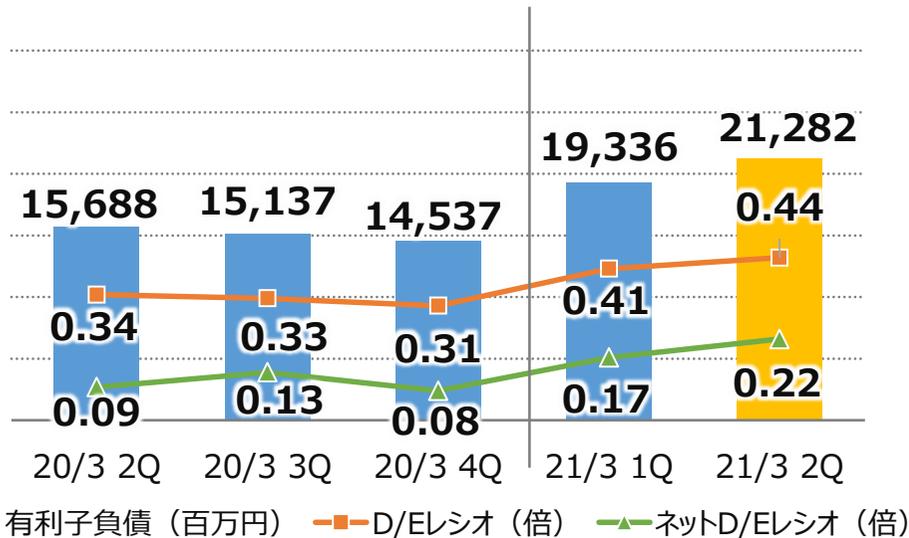
売上債権・売上債権回転日数



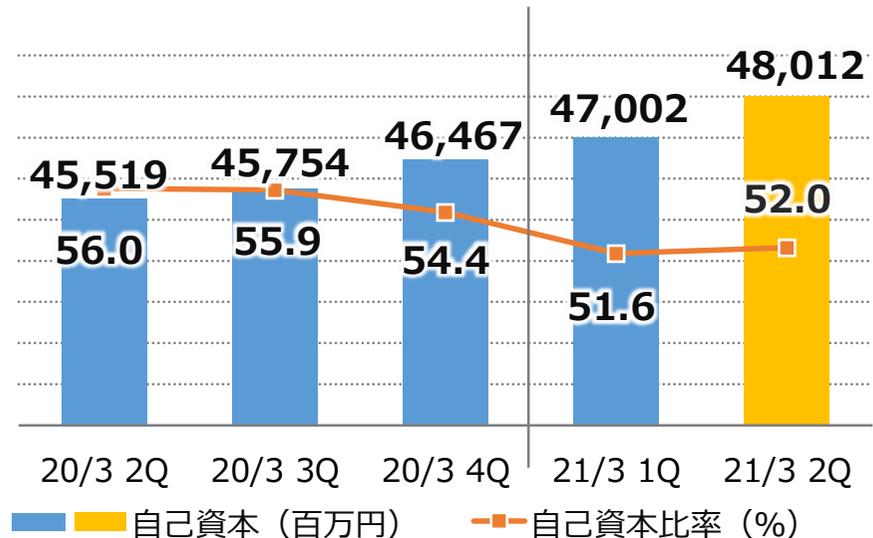
たな卸資産・たな卸資産回転日数



有利子負債残高・D/Eレシオ・Net D/Eレシオ



自己資本・自己資本比率



【注】売上債権回転日数、たな卸資産回転日数については、各四半期毎の期中平均値にて算出しております。

ご注意

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、経済動向、他社との競争状況、為替レートなど潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化などのさまざまな要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。